

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/小清水和彦

申第4号「2025年3月ダイヤ改正」に関する申し入れの団体交渉を行う！①

2月14日、横浜地本は申第4号「2025年3月ダイヤ改正」に関する申し入れの団体交渉を行いました。提案時会社資料として手渡されたのクロスが10分目のため見づらいことや、南武線ワンマン化により、駅社員が Buddycom(駅社員と乗務員との通信手段)を使用して、お客さまの乗降案内を安心して出来るよう、職場の切実な声を強く訴えてきました。

【各乗務員区共通】

1. 2024年ダイヤ改正提案時まで、箱ダイヤ(案)を資料提供としていた理由を明らかにすること。

回答:ダイヤ改正に関わる手交付資料として提示してきたものである。

2. 2025年ダイヤ改正提案時からクロスワード(案)を資料提供とした理由を明らかにすること。

回答:ライン管理の実施に伴い統一したものである。なお、ダイヤ改正に関わる手交付として提示したものである。

組合	会社
箱ダイヤはどのような経緯で配布しているのか。箱ダイヤを配布する考えはないのか。	ダイヤ改正時の配布資料とは別に、行路内容を示すために手交したものであり、今後配布するつもりはない。
首都圏本部に移行しても箱ダイヤの提供は出来たのではないのか。	クロスワードで見やすいという職場もある。出すか出さないかは分からない。首都圏本部と検討していく。
細かい時分の記載がないため、行路の差し替えが難しいではないか。	線区ごとの特徴もあるが、システムの変更が必要になるため、時分の明記はできない。
クロスワードと箱ダイヤなど同時提供が出来ないか。	ご意見として承る。

3. 各乗務員職場の整理時間が2分減とした理由を明らかにすること。

回答:作業実態に応じて整理時間を精査した結果、見直したものである。

組合	会社
整理時分で2分が削られているという声が出たが、これは労働条件の変更ではないのか。	本社指示により、乗務報告が異常なしの場合、口頭で行うことにより、報告書の記載を無くしたことで、整理時分の見直しを全社的に見直した。
記載により退勤時間を過ぎた場合はどうするのか。	退勤時間を過ぎた場合は、超勤として扱う。
今後徒歩時分等の見直しがあった場合はどうするのか。	変更があった場合には、責任をもって見直しを行う。

申第4号「2025年3月ダイヤ改正」に関する 申し入れの団体交渉を行う！②

【南武線 共通】

- 南武線ワンマン運転化に伴い、駅社員が運転士に Buddycom で案内対応の連絡を行った場合、運転士から返答が無かった場合の取り扱い方法を明らかにすること。
回答: 通達に則り取り扱うこととなる。
- Buddycom 使用時キャリア通信障害の場合の対応について明らかにすること。
回答: 必要な教育は実施していく。



組合	会社
乗務員より応答確認が無い場合はどうするのか。	乗務員に応答確認してから乗車させるが、応答確認が出来ない場合は、乗車させない。(次の電車に案内する)
乗務員からの応答確認が無く、乗車案内できない場合、お客さまを次の電車まで待たせても良いのか。	安全のため、お客さまにはご理解いただく。
通信障害があった場合にはどうするのか。	従来通りの取り扱いを行う。

- お客さま対応中に、ドア閉扉があった場合の非常措置について明らかにすること。

回答: 必要な教育は実施していく。

組合	会社
どのような手段で知らせるのか。	あらゆる手段を使い連絡を行う。
非常開ボタンを活用しないのか。	非常開ボタンを押しても車両ドアは閉まる。
乗降時の停止手配はどうするのか。	あらゆる手段を使い、停止手配を取る。(マイク・車警・列停等)

- 南武線ワンマン運転化に伴い、22時30分以降の武蔵中原駅止まり(臨時入区含む)の車内貫通の考え方について明らかにすること。

回答: 武蔵中原駅における車内貫通作業については、南武線ワンマン運転に実施に向けて準備している。なお、臨時入区の異才は、状況に応じて対応することとなる。

組合	会社
駅社員では対応することが困難である。 22時30分以降の車内貫通の対応の考え方は。	車内貫通作業は警備員2名で行う。車両交換の場合は、現行通り駅社員が行う。
異常時の連絡方法について明らかにすること。	調整中の部分もあり、まだお示しすることは出来ない。



安全で働きやすい職場環境を目指そう!!